



立志 栗中だより

学校だより
足立区立栗島中学校
校長 豊崎 努
令和6年1月10日
<http://www.adachi.ed.jp/adku>

「今年の子想図は」

校長 豊崎 努

令和6年の幕が開きました。本校は今年も生徒の健全育成と新しい文化の創造に向けて、生徒と教職員が一丸となって邁進してまいりますので、保護者や地域の皆様にも引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

一方で、穏やかな陽気とは裏腹に、今年は年明け早々大きな災害がありました。自然にとっては正月もなにも関係がないということを目の当たりにし、当たり前な日常はとも簡単に崩れていくという現実を突きつけられた気がします。犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。こうして、今を当たり前前に生活できている私たちがすべきことは、毎日を大切にしていくことが第一なのだろうと考えるしかありません。

正月によく聞く言葉に「一年の計は元旦にあり」があります(私も昨年1月、この言葉について、戦国時代の武将、毛利元就の逸話を引用して学校だよりに書きました)。この「計」は「計画」や「設計」の「計」ということですが、「願い」や「希望」、「予想図」と考えることもできるでしょう。ということで、あなたは今年という年をどのような年にしていこうと考えているでしょうか。

計画などたてなくても時間は過ぎていきます。誰にでも平等に1日に24時間、1時間には60分与えられ、何もなくても時は進みます。しかし、よりよく人生を歩んでいくためには「目的」を定め、その「目的」に向かって小さな「目標」を立てていくことが必要です。そして、その一つ一つを達成していく道筋を「自分の意志」で進んで行くことを「毎日を大切にしていく」というのではないかと思います。さらに大切な「毎日」を積み重ねながら、人は少しずつ成長していくでしょう。

どんなに楽しいはずのことも、そこに「自分の意志」で取り組んでいなければつまらない時間になるでしょう。逆にどんなにつらいことにでも、何とかしようという「自分の意志」があれば、たとえ弱音を吐いても、一旦何かを恨んだりしても、何とか前を向いて進んで行くことができるはずで、誰かの力を借りることもできるでしょう。

新しい年を迎えた今、改めてどんな年にしていきたいか、言い換えれば、何を達成したいか、どう成長したいかという今年の子想図を「自分の意志」で考えてみてください。そして、自分の今年の子想図を「自分の意志」で実現させてください。

いよいよ3年生の「進路の時間」が山場を迎えます。一人一人が「自分の意志」で自分の進路を切り拓いてくれるよう願うと共に、全校が全力で応援していける栗島中学校でありたいと思います。新しい年、新たな栗島中学校をみんなで作っていきましょう。

● 薬物乱用防止教室 ● ○

12月9日(土)に、綾瀬警察のスクールサポーターの方を講師に、薬物乱用防止教室を行いました。どのような薬物があるのか、どうして薬物を使用してしまうのか、薬物を使用した場合どうなるのかなど、動画を通して学びました。かなりの多くの生徒がもっているスマホを利用したSNSからのつながりから、ちょっとした興味本位で薬物使用につながってしまうことの恐ろしさ、そして、使用してしまってから抜け出すことの難しさなどを実感することができました。

また、その後は、お酒、たばこ、薬物を勧められた時、どのように断るのかをロールプレーを通して、1年生、2年生、3年生それぞれ代表生徒が実演してくれました。はっきりと断ること、その場から逃げること、じゃんけんなどの話にのらないことなど、大切なことを知る機会となりました。

その後は、スクールサポーター、教職員、保護者の方々と意見交換会を行いました。



★ ☆ 成果発表授業 ☆ ★

12月11日(月)に国語で、12日(火)に英語でそれぞれ成果発表授業を行いました。(足立区では、足立区に異動してきて間もない教職員と新規採用から4年目までの教職員を対象に授業研修をすすめ、その集大成として成果発表授業を行っています。)

授業では、教職員の研修を積んできた成果をだすことはもちろんですが、生徒のがんばりも出ていました。また、ただ授業を聞いて学ぶだけではなく、学び合いを率先して進め、意見交換をし、しっかりと発表する姿勢を見ることもできました。教職員と生徒が一体となって授業をつくり、一つ一つの積み重ねを大切に、学校生活で授業を大切にしている様子がありました。



○ ● 栗島小中連携研修 ● ○

12月13日(水)に、栗島小中連携で教職員が、講師の先生を招いて評価・評定についての研修会を行いました。適切な評価をするために、授業をどのように組み立てていくことが大切なのか、めあてから、生徒の授業中の取り組みの評価の仕方を、改めて具体的に学びました。

小中9年間を通して、一貫した評価をすることで、小中の接続をしっかり行い、しっかりと自分の進路に向かっていく子どもたちを育てていきます。



調理実習

家庭科の授業で調理実習を行いました。コロナ禍でしばらく中止していた調理実習を行うにあたり、しばらく使っていなかった家庭科室を家庭部が隅々まできれいに掃除してくれました。そして、迎えた家庭科の授業での調理実習。本当に久しぶりで、小学校でもできなかったこともあり、生徒もとても楽しんで1つ1つの作業をこなしていました。一番のお楽しみはもちろん実食です。どの生徒も自分たちで調理したものをおいしそうに食べていました。



キャリア講演会

12月15日(金)に、元ラグビー選手の石川 安彦さんを迎えて、キャリア講演会を行いました。実際にどのようにプロ選手になったのか、なるためにどのような努力をしてきたのかなど実体験を踏まえて話していただきました。イングランドに渡ったときに英語を話すことができず苦労したこと、けがをして乗り越えたことなど生徒の今後に活かすことのできる話がたくさんありました。

また、「人生は自分を探る旅である」「自分自身をみつめる」「毎日できる何かを見つける」「努力しても夢は必ずかなうとは限らない」「夢を叶えた人は必ず努力している」「正しい方向の努力を行う」など、参考になる言葉もたくさん示してくれました。

講演会の最後には、生徒会長からお礼を伝えました。そしてその後は、これから進路にむかう3年生のために、教室を回ってくれメッセージを伝えてくれました。



5組職場実習報告会

12月18日(月)に、5組の3年生が先日行った職場実習の報告会をしました。自分たちがどんな取り組みをしてきたのか、取り組んで大変なことはどんなことだったか、実習を通して身につけたことや学んだことはどんなことだったかを発表しました。聞いていた1、2年生も自分たちがこれからやることだという意識をもって、しっかりと聞き、質問もしていました。



生徒会交流会

12月22日(金)に、生徒会交流会を行いました。足立区内の生徒会役員が一同に集まり、自校の取り組みについての発表を行いました。栗島中の生徒会役員は、栗島中学校伝統の立志の取り組みを中心に、区の表彰での司会、学習発表会の取り組み、あいさつ運動について、発表しました。どの学校からも生徒会役員が集まる中、日頃の成果を堂々と発表してくれました。



年末大掃除

12月22日(金)に、年末の大掃除を行いました。コロナ禍では、全体で進めることができませんでしたが、整美委員のワックスがけまで行うことができ、1年の汚れをその年のうちに感謝の気持ちをこめてきれいにし、1年の締めを行うことができました。

新しい年、2024年も栗島中学校の教育活動へのご支援、ご理解、よろしくお願いいたします。



2月の主な予定

- 2日(金) 都立推薦入試発表、5組社会科コンテスト
- 8日(木) 新入生保護者説明会
- 9日(金) 漢字検定
- 15日(木) 新入生制服採寸
- 17日(土) 土曜授業、展示見学
- 19日(月) 理科コンテスト
- 21日(水) 都立一般入試、1・2年生ESAT-J(英語スピーキングテスト)
- 26日(月) 27日(火) 28日(水) 到達度確認テスト
- 28日(水) 5組お別れ遠足